

事 務 連 絡
令和 7 年 6 月 25 日

農作業安全関係団体ご担当者様

農林水産省 農産局
技術普及課 生産資材対策室長

農作業中の熱中症対策の更なる徹底について

例年、梅雨時期以降の急激な気温上昇によって熱中症リスクが高まることが指摘されています。当省 WEB サイトに掲載している「週ごとの都道府県別の熱中症による救急搬送人員数推移（速報値）」においても、本年 6 月 16 日～22 日に農作業等を行っている際に熱中症により救急搬送された方は前週の 33 人から 175 人に急増したほか、この期間において発生した農作業中の熱中症による死亡事故が多数報道されています。

気象庁より、6 月の最終週から急激に気温が上昇する旨が発表されていることから、現在、農作業中の熱中症の発生リスクが一段と高まっている状況にあると考えています。

このため、貴団体より会員等に対し、速やかに注意喚起の活動を強化いただくよう御指導願います。

その際、農林水産省で作成した熱中症対策に関する以下の資材を必要に応じて活用するよう改めてお知らせください。

〈参考資料〉

参考 1. 令和 7 年度熱中症対策研修テキスト

参考 2. 熱中症対策パンフレット

参考 3. MAFF アプリと熱中症警戒アラート等の連携について

〈関連情報〉

- ① 消防庁より「週ごとの都道府県別の熱中症による救急搬送人員数推移（速報値）」
- ② 気象庁より「全国の天気予報」、「向こう 3 か月の天候の見通し」

〈参考 HP〉

農林水産省 HP「週ごとの都道府県別の熱中症による救急搬送人員数推移（速報値）」
https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html

担当：
農林水産省農産局技術普及課
生産資材対策室 農作業安全班
土岐、寒川、山本
TEL:03-6744-2107